

提出 順番	No. 5	平成 24 年 12 月 3 日 午前・午後 9 時 55 分受領
----------	----------	--------------------------------------

平成 24 年 12 月 3 日

幕別町議会議長 古川 稔 様

幕別町議会議員 ふじわら 孟



## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
地域経済と雇用は悪化、さらなる対策を求める。	<p>内閣府が11月に発表した景気動向指数は前月比2P低下となり、6カ月連続で悪化した。基調判断については、8月までの「足踏み」から「下方への局面変化」と3カ月ぶりに下方修正され、さらに低下すれば「悪化」と判断される。このような状況のもとで十勝で開催された、北海道、東北、北陸の経済懇談会の中で、活力あふれる地域づくりの推進をテーマに語られ、道経連の担当者は食料供給基地として十勝の役割が期待されていることと、北海道フードコンプレックス国際戦略総合特区の取り組みについてPRされた。経済界において大規模生産地十勝への熱い視線は強まるばかりであるが、地域産業の動向調査を見ると製造業や建設が大幅に悪化、サービス業小売り業でも先行きの景気が厳しくなると見ている企業が多い。また2009年に激変緩和措置として設けられた中小企業金融円滑化法が来年3月末に期限切れになり金融支援がなくなると企業の倒産が増えるとの指摘もある。このような時には、町や金融機関による財政支援がさらに強く打ち出してくれると経営者の景気低迷による将来への不安感が減少することになる。また十勝においては、特に食の産業で企業誘致を求めてことや、大きなイベントを開催することで地域経済を強化できると考え以下について町長に伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 金融円滑化法の期限切れを受けて町の融資枠の拡大と金利引き下げ対策を。</li> <li>② 北海道フード特区の認定を受けての規制の緩和や優遇措置の成果と今後の取り組みについて。</li> <li>③ 農林漁業総合化促進（六次産業化）策の活用での企業誘致の取り組みについて。</li> <li>④ 食の産業の活性化の為に全国和牛共進会の開催を探るべき。</li> </ul>